

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会
(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 永平寺緑の村ふれあいセンター Aコート

試合区分: No. 11 成年男子 決勝

期 日: 2018(H30)年10月4日(木)

開始時間: 10:00

終了時間: 11:30



主審: 平原 勇次(東京都)

第1副審: 黒岡 和哲(大阪府)

第2副審: 岩木 太郎(京都府)

秋田 (東北)	○ 92	24 — 15 14 — 24 26 — 14 28 — 16 — — —	● 69	福岡 (九州)
------------	---------	---	---------	------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		佐藤 光	0	0	0	0	0	1	0
5	*	大矢 孝太郎	14	0	5	4	3	5	1
6		館 龍星	2	0	1	0	0	3	0
7	*	鈴木 隆史	6	0	2	2	2	4	7
8		志水 一希	0	0	0	0	1	0	0
9		菊地 啓志	—	—	—	—	—	—	—
10		高橋 純	4	0	2	0	1	2	0
11	*	山崎 渉真	36	5	9	3	1	4	3
12	*	根岸 城二	17	1	6	2	4	3	2
13	*	柳澤 洸太	13	1	5	0	1	2	5
14		齊藤 大輔	—	—	—	—	—	—	—
15		佐々木 健登	—	—	—	—	—	—	—
HC		黒政 成広 / TEAM							
		合計	92	7	30	11	13	24	18

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		酒井 祐典	—	—	—	—	—	—	—
5	*	田中 喜陽	8	2	1	0	4	4	2
6	*	織田 秀司	5	1	1	0	1	1	1
7		久保田 義章	11	2	2	1	0	1	5
8		藤田 弘道	—	—	—	—	—	—	—
9		上良 潤起	2	0	1	0	3	1	0
10		浅井 峡介	6	2	0	0	2	2	0
11	*	熊谷 駿	8	1	2	1	3	0	1
12	*	村瀬 敦希	6	2	0	0	1	1	1
13		松山 洋征	4	0	2	0	3	10	2
14	*	毛利 孝志	19	3	3	4	2	7	3
15		森岡 裕大	—	—	—	—	—	—	—
HC		川面 剛 / TEAM							
		合計	69	13	12	6	19	27	15

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

決勝戦は、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。
第1ピリオド、先制したのは秋田#12のフリースロー。対する福岡は#6#5のシュートでやり返す。均衡を破ったのは秋田。福岡の起點#11に簡単にボールを持たせず、激しいディフェンスから秋田#11の15得点などで福岡を突き放し24-15で終了。
第2ピリオド、追いつきたい福岡は#14のインサイドを起點に攻め、秋田ディフェンスを崩しにかかる。#7の連続得点もあり残り5分に同点、その10秒後にターンオーバーから逆転に成功。秋田はその後、#11の3Pなどで逆転するが、福岡#14のプザービーターで再度逆転し、38-39の福岡リードで終了。
第3ピリオド、福岡#11の7得点で得点を重ねるが、秋田#13も11得点と両チームのポイントガードが躍動する。その後福岡#14の3Pなどがあつたが得点が止まる。その隙に秋田#11#12を中心に得点を重ね、福岡を突き放す。福岡もタイムアウトで流れを止めようとするが64-53の秋田リードで終了。
第4ピリオド、追いつきたい福岡は#10#7の3Pで加点するが後が続かない。対する秋田は#5#11を中心に得点を重ねる。福岡は12点差、17点差がついた所でタイムアウトを取るが流れが変わらない。福岡#14が得点を重ねるが、秋田#11#5が勢いを失わず得点を重ね92-69で試合終了。
オフェンス、ディフェンスともに最後まで集中した秋田に軍配が挙げたが、福岡の追い上げも素晴らしく、決勝戦にふさわしい名勝負となった。

担当者: 荒川 真臣((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

